

5 プログラム一覧表

「親の力」をまなびあう学習プログラム ～寄って、話して、自ら気づく～

全体のねらい<自他の子育てを振り返り学び合うなかで、親が「自ら気づき」「自らまなべる」力を高める。>

段階 <ねらい>	対象 <ねらい>	教材番号	教材のタイトル <ねらい>
「自分の親は将来の自分」期 (子育て準備期) <自分の親子関係を振り返ったり、親となる自分を想像することで、これからの自分の生き方を考える。>	「親はウルサイけどアリガトウ」編 (中学・高校生などの青少年対象) <親の立場を想像しこれまでの自分を振り返ることで、これから親となるであろう自分の生き方を考える。>	1	おぎゃーってスゴイ！ ～生まれてきた自分、やがて生まれてくる命～ <卵を自分の子どもに見立て、命の大切さと、親として命に関わることの責任の重さを実感する。>
		2	親しらず 子しらず ～親子関係を振り返る～ <自分の親子関係を振り返り、親の役割や気持ちについて考える。>
		3	おや！ おや？ ～自分のあゆみと親の関わり～ <「自分史」を作るなかで親との関係を振り返り、将来どんな親になりたいかを考える。>
		4	親になるって！？ ～命を授かる責任と喜び～ <子どものいる生活を想像し、親になる心構えを持つ。>
		5	妊娠期のカラダとココロ ～パートナーの理解と協力～ <妊娠期の女性の体と心の変化を理解し、男女の相互理解と支え合いの大切さを考える。>
		6	オギャーからタッチまで ～思い描こう、赤ちゃんのいる生活～ <現在の生活と出産後の生活例を比較し、出産後の自分たちの生活について考える。>
「過ぎてしまえば一番幸せ」期 (子育て前期) <子どもがいる生活を受け入れるとともに、子どもの成育の過程を余裕を持って楽しみ、子どもをしっかり受けとめる。>	「ヘトヘトでもニコリ」編 (0～2歳児の親対象) <命を守る責任を自覚し、育児書などマニュアルにしばられない自分らしい子育てをすることに自信を持つ。>	7	私の時間、子どもの時間 ～つくってますか？心のゆとり～ <多忙な育児のなかで心にゆとりを持てるよう、上手な時間の使い方について考える。>
		8	あの人って… ～「私と周り」の人間関係を振り返る～ <自分と周囲の人間との関係を良好にすることについて考える。>
		9	ワイワイ、キャーキャー！！ ～「子どもと遊び」について考える～ <情報や意見を交流し、子どもを豊かに育む遊びについて考える。>
		10	買って買って！ ～さあ困った！あなたなら？～ <子どもの気持ちを受けとめる親の役割の大きさについて考える。>
		11	〇〇ちゃんがするっ！！ ～自我の芽生えと親の思い～ <子どもの思いに寄り添い、自主性を伸ばすために、親がどう支援すれば良いかを考える。>
		12	もうすぐ小学生！ ～これまでの子育てを振り返る～ <これまでの子育てを振り返り、これからの育て方を考える。>
「親子で上る自立の坂道」期 (子育て後期) <子どもの成長を見守り、受け入れるなかで、親も共に成長しようとする姿勢を持つ。>	「ワクワク・ドキドキ」編 (小学1～3年生の親対象) <子どもを多様な価値観で受けとめ、自ら伸びようとする芽を見つけて、成長を支援する。>	13	ワクワクとドキドキと ～期待と不安の中味とは？～ <親が抱えている子どもへの期待と不安を振り返り、子ども自身をみつめることの大切さに気づく。>
		14	くらべないで！ ～比べられる価値と比べられない価値～ <他の子どもと比べることの功罪を考え、自分の子が持つかけがえのない価値を再認識する。>
		15	みなおして！ ～多様な視点から子どもを見る～ <多様な視点から見ることにより、心に余裕が生まれることに気づく。>
		16	体と心の変化 ～子どもの思い、親の戸惑い～ <子どもの成長に戸惑う自分自身をみつめなおし、自立しようとする子どもの気持ちを理解し支えることについて考える。>
		17	もしかしてイジメ！？ ～誰でもその可能性があります～ <いじめにつながるストレス要因について意見交換し、家庭の役割について考える。>
		18	さあ、どっち！？ ～信じる、見守る、待つ、聞く～ <反抗期等多感な時期の子どもとの接し方から、親子のより良いコミュニケーションの取り方について考える。>
「再び子育て、そして親育て」期 (子育て支援期) <自分の体験をもとに若い親たちを支援しつつ、共に学ぶ意欲を持つ。>	「親が子離れできない」編 (中学・高校生の親対象) <子どもが自立しようとすることを受け入れ、支援するとともに、親自身の子離れについて考える。>	19	思い出してみても… ～私にもあった青春時代～ <自分の青春時代を思い出し、子どもの思いに寄り添いつつ言葉を届ける術を考える。>
		20	キャッチボールは得意ですか？ ～気持ちをつたえる 胸の真ん中でうけとめる～ <進路選択を巡る親子のロールプレイをとおして、子どもと気持ちを通じ合うことの難しさと大切さを学ぶ。>
		21	ほどよい距離感って？ ～子どもの自立と親の自立～ <子どもの自立を適切に支援できるような、親の接し方について考える。>
		22	よりそってみても… ～子育て環境の変化を知る～ <子育て環境の時代変化を知り、現代における子育て支援について考える。>
「再び子育て、そして親育て」期 (子育て支援期) <自分の体験をもとに若い親たちを支援しつつ、共に学ぶ意欲を持つ。>	「『いまどきの親は』なんて言わない」編 (中高年などの子育て支援者対象) <現代の子育て環境の状況を学びつつ、若い親の子育てを支援する。>	23	たちどまってみても… ～こんな場面で、あなたなら？～ <子育て中の親子への関わりについて意見交換し、適切な支援のあり方について考える。>
		24	かかわってみても… ～つくろう、子どもの体験の場～ <子どもの豊かな成長を促す体験の場をつくるために、自分には何が出来るかを考える。>